

わたしのまちのすてきなところ！

最終回

戸塚区で暮らし、学び、働く人が「こんなまちにしたい」という思いを形にして、よりよいまちづくりを目指すための「とつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）」を知っていますか？そんな「とつかハートプラン」につながる各地区のすてきな活動を、これまで5回にわたって紹介してきました。最終回となる今回は、大正地区と北汲沢地区の取組を紹介します。

とつかハートプラン

とつかハートプランマスコット「こころん」

▲詳しくはこちら

大正福祉まつり

大正地区

「大正地区ハートプラン」を次の世代に繋げるため、2025年2月9日に大正地区センターで「**第1回大正福祉まつり**」を開催しました。プランを実践している33団体が集まり、活動紹介パネル展示のほか、たいしょう食堂、グランドゴルフ、ポッチャ、AED訓練の体験コーナーなど約500人の絆づくりに繋がりました。

まちに広がる輪ができたね

この地区のスローガンは「ありがとう」「お互いさま」と笑顔で挨拶、見守り、助け・支え合える、やさしいまち 大正

住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けられるように

北汲沢地区

「北汲沢地域総合福祉活動委員会」では、地域で支援を必要とする**高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けられるよう、日々、活動**をしています。医療施設や福祉施設、買い物への送迎、庭木の剪定、草取りなど、一人では難しい移動や家事を地域のボランティアが支援しています。

みんなで支え合う力を感じるね

福祉有償運送車 関神福第203号 北汲沢地域総合福祉活動委員会

これが目印

この地区のスローガンはみんなの手 人にやさしい きたぐみのまち

とつかハートプラン

18地区は複数の自治会町内会が集まる「連合町内会」のエリアで分かれています

問 区役所事業企画担当 (Tel 866-8424 Fax 865-3963)

就寝中でも大地震から命を守る!!

防災ベッドや耐震シェルターが有効です。

いつ発生するかわからない地震。真夜中の就寝中に発生するかもしれません。

すぐに避難ができない高齢の親も心配

寝ている時間に地震がきたら...

古い木造住宅だから耐震改修したいけれど費用が高い...

とつかの防災キャラクター

住みながら短期間に設置できる！

市で設置費用の一部を補助します!!

〈対象要件〉

- 木造2階建て以下
- 2000年5月以前に着工した住宅
- 住宅の1階に設置

防災ベッド

本体費用について上限20万円

地震による住宅の倒壊から身を守り、安心して就寝できるようフレームなどを設置したベッド

耐震シェルター

本体費用について上限40万円

住宅の一部屋にフレームなどを設置し、地震による住宅の倒壊から身を守り、より安全な空間を作るもの

実物を見られるチャンス!

防災ベッドを展示します

10月14日(火)～17日(金)

所 区役所3階 区民広間

問 建築局建築防災課 (Tel 671-2930 Fax 663-3255)

災害時

緊急度、重症度によって受診できる医療機関が異なります

いざという時に混乱しないよう、災害時に受診できる医療機関を知っておくことが大切です。

診療可能な医療機関や開局している薬局などには目印になる「のぼり旗」が掲げられます

チェックしましょう

重症

生命の危険がある場合

災害拠点病院

区内1か所▶ 国立病院機構横浜医療センター (原宿3-60-2)

中等症

生命の危険はないが入院が必要

災害時救急病院

区内12か所

軽症

生命の危険がなく、入院を要さない

診療所

地域の診療所や歯科医院

薬を処方してもらう

薬局

この機会にのぼり旗を見つけてみよう!

「のぼり旗掲出訓練」実施します!

10月20日(月)～24日(金)

重症

中等症・軽症

薬の処方

問 区役所運営企画係 (Tel 866-8418 Fax 865-3963)